ソーシャル・ジャスティス基金(SJF)

助成発表フォーラム第 15 回

新たなソーシャル・ジャスティス基金（SJF）の助成事業が公募第 15 回により決定されました。本公募では「あらゆる人が共生できる社会、自然と共生する社会」を特別テーマとし、共生とは何か――と問いかけました。違いを認め合いながら尊厳をもって共存できる社会にむけて、現実を直視しつつ可能性を追求し、希望ある道筋をつくっていく活動を SJF は積極的に支援します。また、基本テーマとして、見逃されがちだが大切な声をすくい上げて、普遍的に解決していくため、社会の仕組みや法制度づくりに活かすアドボカシー活動を SJF は引き続き支援します。

本企画では、プレゼンターから助成事業の目的や背景、課題と展望などを発していただき、クロストークや全体対話など交流の機会を設けます。アドボカシー活動は、多様な皆さまとの対話による公正性と寛容性を構築していくなかで提案することが重要だと SJF は考えています。ご参加の皆さまと共に、本企画で提起される社会課題を自分事としてとらえ、公正な社会に向かって共に歩み始められる場にもなれば幸いです。

■プレゼンター：



河原理子さん
トラウマ取材を学ぶ日本のジャーナリストの会 代表
『トラウマを理解した取材報道と
ピアサポーター育成のための研修』



八重樫志仁さん
さっぽろ自由学校「遊」 ウラカウンクル
『森川海のアイヌ先住権を
見える化するプロジェクト』



山田悠平さん
精神障害当事者会ポルケ 代表理事
『精神科医療の意思決定と地域生活を
本人中心に変える当事者政策提言事業』



本山央子さん
アジア女性資料センター 代表理事
『「あらゆる人の命を平等に支える」
ジェンダー公正な税と社会保障システムの提案』

■日時：2027 年 1 月 23 日（土）13：30～16：00 ※受付時間 13：15～

■会場：オンライン開催

※オンライン会議システム・Zoom を使用。スマホや PC 等のインターネット端末から参加いただけます。参加方法の詳細は、お申込みくださった方に開催前日までにメールいたします。聞くだけの参加も可能ですが、ご質問等を発していただけましたら幸いです。参加者さまのお顔は写らないよう初めはこちらで設定しますが、ご発言の際は自主的にお顔を写していただけます。

■参加費：無料 ※先着 50 名様。申込の締め切りは 27 年 1 月 21 日または定員に達した時点の早い方。

■主催：NPO 法人まちぽっと ソーシャル・ジャスティス基金 https://socialjustice.jp/ メール info@socialjustice.jp

■お申込みページ： https://socialjustice.jp/20270123.html ※事前のお申し込みが必要です。